

2024年8月7日

2024年度「第1回須坂市地域包括支援センター運営協議会」
2024年度「地域密着型サービス運営委員会」 (報告)

1 開催日時・場所

2024年7月17日(水) 午後1時30分～午後3時 須坂市役所本庁舎305会議室

2 出席者

五明 会長	柄澤 副会長	佐藤 委員	吉田 委員	竹前 委員
久保田(純) 委員	笠井 委員	久保田(光) 委員	清水 委員	北澤 委員
渡辺 委員	青木 委員	遠藤 委員	成山 委員	

3 欠席者

飯田 委員 湯本 委員 朝川 委員

4 事務局出席職員

牧健康福祉部長	関野高齢者福祉課長兼地域包括支援センター所長	中村地域包括支援センター介護予防係長
津山地域包括支援センター地域支援係長	市村地域包括支援センター社会福祉士	六川地域包括支援センター保健師
市川地域包括支援センター保健師	永井地域包括支援センター主任介護支援専門員	滝澤高齢者福祉課高齢者福祉係長
福崎高齢者福祉課介護保険係長	坂田高齢者福祉課介護保険係担当係長	松崎高齢者福祉課介護保険係主査

5 地域包括支援センター須坂やすらぎの園出席職員(運営協議会のみ出席)

吉田地域包括支援センター長 山口地域包括支援センター主任介護支援専門員

6 傍聴者

なし

7 配布資料

須坂市地域包括支援センター運営協議会設置要綱
地域包括支援センター事業2023年度報告及び2024年度の取組
須坂市高齢者いきいきプラン(2021～2023年度)の目標指標と実績
須坂市高齢者いきいきプラン(2024～2026年度)の目標指標
須坂市及び須坂市地域包括支援センターの自己評価結果
2023年度須坂市地域包括支援センター地域支援事業決算書
2023年度須坂市地域包括支援センター須坂やすらぎの園収支決算報告書
2024年度須坂市地域包括支援センター地域支援事業予算書
2024年度須坂市地域包括支援センター須坂やすらぎの園収支予算書
介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務 委託契約事業所一覧

指定居宅介護支援事業者が市町村長からの指定を受けて介護予防支援を実施する場合の留意事項について（写）

「介護保険法施行規則及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部を改正する省令」の公布について（通知）（写）

須坂市地域密着型サービス運営委員会設置要綱

2023 年度地域密着型サービス運営状況

指定地域密着型サービス事業所一覧

地域密着型サービスへの運営指導状況

8 開 会

9 あいさつ

（牧健康福祉部長）

本日は、ご多用の中、ご出席いただきありがとうございます。また、日頃より市行政へご協力いただいておりますことに、重ねて感謝申し上げます。

2024 年度からの新たな「須坂市高齢者いきいきプラン」では、「住み慣れた地域で支え合い高齢者が生きがいを持ち自分らしく暮らせるまち」を基本理念として掲げ、各種支援・サービスの提供体制の維持・継続、課題への対応など取り組みを進めております。

須坂市全体としては人口減少が進み、65 歳以上の人口は、ほぼ横ばいという状況がある中、65 歳以上の高齢化率は年々増加し、2024 年 4 月 1 日現在では、32.45%となっており、昨年より 0.55 ポイント増加しています。

一人暮らしや高齢の方のみの世帯が増加する中で、「介護予防・健康づくり・社会参加」、「認知症施策の推進」、「権利擁護への支援」など、さまざまな課題があります。

地域包括支援センターは、地域の高齢者が健康で安心して暮らせるように、保健・医療・福祉の面から総合的に支援するための機関です。

計画の基本理念を踏まえ、地域包括ケアシステムの構築のための中核的な機関として各事業を運営し、引き続き、住み慣れた地域で生活ができるよう機能強化や相談体制の充実を図ってまいります。

本日は、地域包括支援センターと地域密着型サービスの昨年度の取組みと本年度の計画についてご協議いただきます。委員の皆さまから、忌憚のないご意見をいただきますようお願いしまして、あいさつとさせていただきます。

10 自己紹介

11 議事

（1）会長・副会長の選任について

運営協議会設置要綱第 4 による互選により、会長に五明委員、副会長に柄澤委員が選任された。

(2) 須坂市地域包括支援センター運営協議会

- ① 2023 年度事業報告及び 2024 年度の取組について
 - ② 2023 年度地域支援事業決算及び 2024 年度予算について
 - ③ 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務委託事業所について
 - ④ 指定介護予防支援事業者との包括的な委託について
 - ⑤ 須坂市地域包括支援センターの職員配置の緩和について
- 資料をもとに、事務局より説明がされた。

■これに対し、委員より次のような質問・意見が事務局に出された。

質問・意見①キャラバン・メイト研修参加者数について

委員 認知症キャラバン・メイトに関する研修会の参加者数について、2023 年度は参加者数の減少が見られるが、活動するキャラバン・メイトの人数が少なくなっている等の原因があるのか教えていただきたい。

事務局 2023 年度は研修会を 1 回開催しているが、新型コロナウイルス感染症流行後の影響もあり、活動されているキャラバン・メイトに参加を呼びかけたが参加者が少ない状況であった。キャラバン・メイトは 140 人程登録者はいるが、実際に活動しているメイトは少なく、今後は実際の活動を見込めるメイトの養成が必要と考えている。

質問・意見②

委員 3 年間の計画が終わって、これから 3 年間新しい計画を推進するにあたって、須坂市として今後どこに力を入れていきたいか。前 3 年間の結果の反省を踏まえて、特に重きを置きたい部分があったら教えていただきたい。

事務局 2024 年度を初年度とする「高齢者いきいきプラン（第十次老人福祉計画・第九期介護保険事業計画）」を策定しており、基本理念を「住み慣れた地域で支え合い 高齢者が生きがいを持ち 自分らしく暮らせるまち」と掲げ、基本目標を 4 つ挙げている。前期の計画を継続して取り組んでいくことも多いが、高齢者の皆さんが安心して住み慣れた地域で暮らしていけるように介護予防にも力を入れていきたい。また、認知症の方がこれから増えていくことが想定されるので、認知症についての理解を深めて認知症があってもなくても自分らしく地域で暮らしていけるように、関係機関や専門職だけでなく住民の皆さまとともに地域づくりに力を入れていきたい。

(3) 須坂市地域密着型サービス運営委員会

- ①地域密着型サービス運営状況について
- ②地域密着型事業所指定状況について

③地域密着型サービス事業所への運営指導の実施について
資料をもとに、事務局より説明がされた。

■これに対し、委員より質問・意見はなかった。

12 その他

■全体を通して、委員より次のような質問・意見が事務局に出された。

質問・意見① ケアプランデータ連携システムについて

委員 地域包括支援センターの人員配置の要件が緩和されたが、全国的に人口減少があり、高齢者人口も高齢化率もどんどん増えてきている状況である。

介護事業者としても深刻な人材不足に陥っている状況にあり、今回の介護保険制度の改正で、新たなシステムの導入や ICT を取り込むことでの業務負担の軽減が示された。これまでの紙媒体でのやり取りをなくして業務負担を軽減する、ケアプランデータ連携システム等の新たなシステムを取り入れて、いろいろな負担を軽減し、効率化を図ることでより利用者に対応できるような仕組みにしていきたい。また、ケアプランの上限がある中で、それをオーバーしないようにやっているが、制限が出てきてしまう状況がある。ケアプランデータ連携システムを導入したり、事務所の事務員を配置したりすると、その上限が上がってしまう。須坂市では現在、ケアプランデータ連携システムを導入していない状況だが、この先どのような計画になっているか教えていただきたい。

事務局 ケアプランデータ連携システムについて、市の方でも検討しているが、今年度中はシステムの的に連携ができない状態になっている。今年度中のシステム導入は難しいが、現在、システム改修をお願いしており、改修ができ次第、進めていきたいと考えている。

質問・意見② 自主グループの補助金について

委員 自主グループは個人負担でインストラクターを講師として依頼し、介護予防の体操や健康維持について仲間と学び合っているが、会場費や冷暖房費も自分たちで出さないといけない。インストラクターの謝礼も負担しているが、その点社協のサロン助成金はとてもありがたい。地域包括支援センターでも自主グループにわずかな助成金や冷暖房費でもいいので、そういった補助を考えていただけるとありがたい。私も、さわやか貯筋教室を受けてきているが、その時の自己負担の金額は自主グループでの自己負担で運営していくときの金額と比べて2分の1くらい。さわやか貯筋教室は市の事業だから市の補助があるため参加費も少ない

が、その後に自主グループに紹介してもらって何人か来た時に自己負担の金額が2倍になるので「ちょっと続かないわ」という人と、それでもお金を出しても健康維持のために続ける人がある。仲間と話し合った中で、やはり何か補助があると嬉しいので、検討していただけるとありがたい。

事務局 市内には介護予防サポーターをはじめ、様々な皆様が主体的に自主グループを立ち上げて身近な介護予防の実践の場としていろいろ企画や運営にご協力いただいている。今の段階でははっきりお答えを申し上げられないが、まずは状況を把握して考えていきたい。

(牧健康福祉部長あいさつ)

本日は長時間にわたり、ご審議いただきましてありがとうございます。

いただきましたご意見やご指摘いただきましたことは参考に、また検討をし、地域の高齢者が健康で安心して暮らせるように介護予防、フレイル予防、認知症予防も含めまして、さらによりよい支援ができるよう、事業者の皆様、それから関係機関との皆様と連携しながら取り組みを進めてまいりたいと思います。

今後とも委員の皆様のご指導いただきますよう、よろしくお願いいたします。

本日はありがとうございます。

13 閉会

以上